REC News Letter

Ryukoku Extension Center ニューズレター

You, Unlimited

龍谷大学 RYUKOKU UNIVERSITY

No. 148 発行日：2019年11月26日

ご報告 「ユヌスソーシャルビジネスリサーチセンター」開所式を挙行しました！！

11 月 16 日（土）、深草キャンパス紫光館にて、ムハマド・ユヌス先生が提唱するソーシャルビジネスに関する研究拠点「ユヌス ソーシャルビジネス リサーチセンター」（以下、センター）の開所式を、ユヌス先生ご臨席のもと挙行しました。

当センターは、「浄土真宗の精神」を「建学の精神」とする本学で創立 380 周年記念事業として、仏教の観点で持続可能な社会を考える「仏教 SDGs」を推進することを目的の一つとして、設置されました。「仏教 SDGs」に関する研究および具現化を目的として、社会的インパクト、ローカルインパクト評価に関する研究及び行政等との共同事業を予定しています。







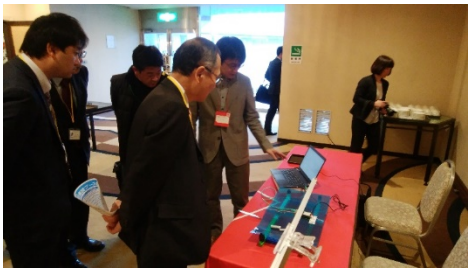
また、開所記念イベントとして、世界的に注目されている社会福祉施設、やまなみ工房（滋賀県甲賀市）の協力のもと「やりすぎ！展 2019」を開催しています。出展作家の一人、岡元俊雄 氏（所属：やまなみ工房）による、ユヌス先生の肖像画も展示しています。

今後も、センターの理念に基づき、社会的課題について発信する展示を計画していますので、ご注目ください。

★「やりすぎ！展 2019」のご案内
11 月 25 日（月） ～ 12 月 17 日（火） 10:00～16:45
場所：深草学舎紫光館 5 階フロア 休館日：日曜日

ご報告 「滋賀県」ものづくり成果事例発表会を開催しました！！





11 月 15 日（金）、クサツエストピアホテルにて、「『滋賀県』ものづくり成果事例発表会」を開催しました。この事業は、滋賀県中小企業団体中央会（以下、中央会）との産官学連携の取り組みの一環として、中央会が主催し、REC が共催、びわ湖放送株式会社の協力のもと実施しています。本事業は 2015 年から毎年開催し、5 回目となる今回は、企業や関係機関などから 150 名近くご参加いただきました。

開催にあたり、中央会と本学との連携事業の一環として、滋賀県内の平成 27 年度補正及び平成 29 年度補正補助金事業実施企業の中から、特色ある成果を挙げた事例を 10 事例選定し、REC が実地・書面調査を行い、事例集として取りまとめました。

成果事例発表会では、「小さく・安くスタートする IoT－効果があるかどうか、とりあえずやってみて、考えてみる－」と題して、理工学部情報メディア学科 芝 公仁 助教による基調講演の後、「小さく・安くスタートする IoT」に関するデモが実施され、参加者に体感いただきました。

続いて 25 社の成果発表展示及び、以下の 2 社による事例発表を行いました。

1.「CAD/CAM と同時5軸複合機をリンクさせ、高度な加工と共に生産性を向上」 株式会社 TKS 上原 司 氏
2.「高級ベビーフード製造工程の作業効率化・品質の高度化」 株式会社はたけのみかた 武村 幸奈 氏

事例発表会の最後は、参加者と中央会、本学の教職員が交流を深める交流・懇談会を開催し、盛況のうちに終えることができました。今後も、本学では中央会と連携し、滋賀県内の中小企業支援に取り組んでいく予定です。

ご報告　2019 年度　第 5 回　REC BIZ-NET 研究会を開催しました！！



10 月 30 日（水）、瀬田キャンパスにて、第 5 回 REC BIZ-NET 研究会「人工知能・ロボットの活用事例－中小企業でも実現できた自律移動型警備ロボット－」を開催しました。

今回の研究会では、慢性的な人材不足に対応するため、資金力の弱い中小企業の警備会社でも導入可能な自律移動型警備ロボットの開発を、大学と中小企業の産学連携で実現した事例について、大学及び企業からそれぞれ技術や開発思想の紹介を行いました。

1.「自律移動型警備ロボットによる次世代型警備サービスの構築」
　株式会社NYS　代表取締役　中井　康雄　氏
2.「AI・ロボットによる産業の変革－警備ロボットへの導入例－」
　龍谷大学理工学部電子情報学科　講師　植村　渉　氏
3.「通信技術と IoT 活用事例」 トランスブート株式会社　代表取締役　田中　允也　氏

講演終了後にはロボットのデモを行いました。また名刺交換会では、参加者の活発な意見交換がなされました。

ご報告　～滋賀の地酒－酒学事始～を開催しました！！



11 月 12 日（火）、瀬田キャンパスにて、滋賀県酒造組合、滋賀県中小企業団体中央会、滋賀県食品産業協議会と連携し、「滋賀の地酒－酒学事始」を開催しました。瀬田キャンパスが立地する滋賀県には、質の高いお米と豊富な水資源を活かしながら日本酒作りを行う酒蔵が多くあります。この滋賀の地酒を本学学生に知ってもらい、学び、嗜んでもらうことを目的に本イベントを開催しました（参加学生は、学生証により 20 歳以上であることを確認しました）。

第 1 部では滋賀県酒造組合 会長の喜多 良道 氏（喜多酒造株式会社 代表取締役社長）から、日本酒の特徴、製造過程や滋賀の地酒についてご紹介いただきました。また、良いところばかりではなく、お酒が持つ恐さ等についてもお話いただき、学生はメモを取りながら熱心に講演を聞いていました。

第 2 部では、滋賀県内の 10 種類の地酒と琵琶湖ホテルから提供いただいた滋賀の地酒に合う料理（近江牛と玉葱すき煮、うろり佃煮と法蓮草浸し）を用意し、交流会を開催しました。参加者は、味、香りの違いを楽しみながら、試飲、試食をしました。アンケートでは「知らないことばかりでとても勉強になった。」、「滋賀の地酒について、もっと知りたい。」等の感想がありました。

ご報告　「プレゼン龍」×SDGs【アイデア部門】本選を開催しました！！



11 月 15 日（金）、深草キャンパスにて、龍谷大学ビジネスプランコンテスト「プレゼン龍 2019」×SDGs【アイデア部門】本選を開催しました。

19 回目の開催となる本年は「プレゼン龍×SDGs」をテーマに掲げ、学生ベンチャー育成事業においても、“誰一人取り残さない”持続可能な社会に向け SDGs への理解や促進を進めるため、従来の【ビジネスプラン部門】に加え新たに【アイデア部門】を新設。約 250 件の応募のうち、書類選考を通過した 11 名（1 名欠席）がプレゼンテーションを行いました。どのアイデアも実行可能なものばかりで、審査での甲乙がつけがたいものでしたが、最終的には以下の方々が受賞しました。

《最優秀賞》 喫煙所ホイホイ／経営学部　大原　和也　さん
《優 秀 賞 》 大学食堂を活用した持続可能なこども食堂／経済学部　堂守　圭一　さん
《優秀賞・オーディエンス賞》 SDGs 就活～新たな企業選びの基準に～／経済学部　市場　裕朗　さん

※プレゼン龍 2019×SDGs【ビジネスプラン部門】本選は、1 月 12 日（日）京都経済センターにて開催の予定です。

お知らせ　12 月の REC の活動

12 月 7 日（土）　龍谷ジュニアキャンパス　初めての「ダンス教室」〈深草キャンパス〉
　龍谷講座「誰一人取り残さない社会を創ろう」～SDGs の目指す社会と私たち～〈深草キャンパス〉
　びわ湖の日　滋賀県提携龍谷講座 in 大阪『琵琶湖と人の様々な関わり』〈梅田キャンパス〉
12 月 14 日（土）　龍谷ジュニアキャンパス　サッカー教室〈南大日グラウンド〉
　地域デビュープログラム「町家deうどん」〈深草町家キャンパス〉
12 月 16 日（月）　第 6 回 REC BIZ-NET 研究会「植物の“香り”コミュニケーションと農業利用」〈瀬田キャンパス〉
12 月 21 日（土）　REC コミュニティカレッジ東京「女君から読み解く『源氏物語』Ⅲ」〈明治大学駿河台キャンパス〉

龍谷大学
RYUKOKU UNIVERSITY

REC News Letter
No.148

REC News Letter は毎月発行。
次回は 12 月 25 日頃発行します。
※バックナンバーは下記よりご覧下さい
https://event.rec.seta.ryukoku.ac.jp/news_letter

編集・発行：REC 事務部
https://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

●REC 滋賀　REC ホール　（内線 7744）
●REC 京都　紫光館 5 階　（内線 6560）
●REC 東大阪　クリエイション・コア東大阪
　産学連携オフィス 2212 号（06-6748-8228）